

# 事例 5

# 商業地・観光地分析

パーソントリップ調査のデータでは、時間帯別に、どんな属性（性別・年齢等）のひとがどれくらい滞在しているのか把握できます。

商業地や観光地における来訪者の特性の把握に活用できます

来訪者の特性がわかると・・・

施策のターゲットやエリアのマーケティング戦略を検討できます



### — PTデータからわかること ① —

丸の内地区では、H10からH20にかけて、私事（買物など）の滞留人口が増加しています。

女性は1日を通して増加しており、特に夕方以降は増加が顕著です。

H20には、39歳以下の若い世代が男性よりも多くなっています。

女性や若い男性を対象とした施策を重点的に実施する等、来街者の属性に沿ったマーケティング戦略の検討に活用ができます。



性別年齢階層別の私事目的での時間帯別滞留人口

